

県民の皆さまへのメッセージ

- 新型コロナウイルスの本県の感染状況は、県民の皆さまの常日頃からのご協力により、現在のところは比較的落ち着いた状況が続いています。一方で、東京・大阪などでは、3度目の緊急事態宣言が発令されることとなりました。
- 本県でも変異株が感染の主流となっていることや、四国の他県の状況を見ても、再び本県において感染が急拡大してもおかしくありませんので、決して油断はできない状況にあります。
- 県民の皆さまや事業者の皆さまには、引き続き、マスクの着用、3密回避などの感染防止対策を徹底いただきますよう、改めてお願いします。
- 特に、ゴールデンウィーク期間中は、緊急事態宣言の期間中になりますので、緊急事態宣言や、まん延防止等重点措置の対象地域など、感染が拡大をしている地域との往来は必要最小限にさせていただきますようお願いいたします。
- 1年以上も新型コロナウイルス感染症の影響が続いており、県民の皆さまは心身ともにストレスがたまっていると思いますし、観光業を含めた事業者の皆さまは、非常に厳しい経営状況が続いています。
- そのため、今年のゴールデンウィークは敢えて、「ステイホーム」とは言いません。「ステイ高知家」という大型連休にしてはどうかと提案させていただきたいと思います。
- 具体的には、この連休中の行楽や旅行は、感染防止対策をしっかりと行いながら、普段から接しておられるご家族や仲間と、県内で楽しんでいただきたいと思います。
29日からは、「高知観光トク割キャンペーン」も開始しますので、ご活用を検討いただきたいと思います。
- また、事業者の皆さまについては、感染防止のためのガイドラインに基づく対策を徹底をした上で、お客様を安全、安心のうちにお迎えをいただきたいと思います。

- 現在の県内の状況を踏まえると、社会経済活動の段階的な回復ということを図っていきたいと考えています。
そのためにも、再び県内で感染拡大を招くことがないように、県民の皆さまのご協力をお願いをしたいと思います。
- また、ワクチンの接種について、県内でも高齢者の方々に向けた接種が本格化していきます。
現時点では、国から限られた数量のワクチンしか配分されていませんので、県民の皆さまの中には、ご心配されてる方もいると思います。
- ただし、「国からは、5月中旬までに本県に対して、12万5千回分のワクチンを配分する」という連絡がありました。
これにより、県内の高齢者の概ね4割の方々が、2回接種できるワクチンの配分の見通しが立ったところです。
- 6月末までには、県内のすべての高齢者の方々が接種できるワクチンが確保できる見通しがついており、希望される方には確実に接種ができる予定ですので、ご安心ください。
- 一部の市町村において、ワクチン接種の予約の殺到により、混乱していると聞いていますが、県も市町村としっかり連携して、安全で安心な環境のもとで、速やかにワクチンを接種していただけるように努力してまいりますので、県民の皆さまには、ご理解ご協力をよろしくお願いします。

令和3年4月23日

高知県新型コロナウイルス感染症対策本部長
(知事) 濱田省司